



建築技術性能証明書

技術名称：アルファフォースパイル工法
一回転貫入鋼管杭工法

申込者：エイチ・ジー・サービス株式会社 代表取締役 樋口 雅久
東京都江戸川区篠崎町2丁目35番地
(本技術の開発は、有限会社天王重機と共同で行われたものである。)

技術概要：本工法は、鋼管の先端に先端翼部品と2枚の掘削刃を溶接接合したものを回転させること
によって地盤中に貫入させ、これを杭として利用する技術である。

開発趣旨：本技術は、杭先端に独自形状の掘削刃を取り付けることで掘削性能を向上させるととも
に、1枚の鋼板から先端閉塞蓋を兼ねる先端翼を製作することで、加工精度の向上と
コスト縮減を図っている。

当財団の建築技術認証・証明事業実施要領に基づき、上記の性能証明対象技術
の性能について、下記の通り証明する。

2006年5月9日

財団法人 日本建築総合試験所
理事長 森田 司郎



記

証明方法：申込者より提出された下記の資料により性能証明を行った。

資料①：性能証明のための説明資料

②：設計・製造・施工基準

③：載荷試験資料

資料①には、本技術の目標性能達成の妥当性を確認した説明資料がまとめられている。
資料②は、本工法の設計・製造・施工基準であり、設計フロー、支持力算定式などの
設計方法の他、使用材料、杭の製造方法及び品質管理方法、施工方法および施工管理
方法が示されている。

資料③には、資料①で用いた個々の載荷試験結果報告書等が取りまとめられている。

証明内容：申込者が提案する設計・製造・施工基準に従って製造、施工された鋼管杭の許容支持力
を定める際に必要な地盤の極限鉛直支持力は、設計基準に定めるスウェーデン式サウ
ンディング試験の結果に基づく支持力算定式で適切に評価できると判断される。



建築技術性能証明書

技術名称：アルファフォースパイル工法
一回転貫入鋼管杭工法

申込者：エイチ・ジー・サービス株式会社 代表取締役 樋口 雅久
東京都江戸川区篠崎町2丁目35番地
(本技術の開発は、有限会社天王重機と共同で行われたものである。)

技術概要：本工法は、鋼管の先端に先端翼部品と2枚の掘削刃を溶接接合したものを回転させること
によって地盤中に貫入させ、これを杭として利用する技術である。

開発趣旨：本技術は、杭先端に独自形状の掘削刃を取り付けることで掘削性能を向上させるととも
に、1枚の鋼板から先端閉塞蓋を兼ねる先端翼を製作することで、加工精度の向上と
コスト縮減を図っている。

当財団の建築技術認証・証明事業実施要領に基づき、上記の性能証明対象技術
の性能について、下記の通り証明する。

2006年5月9日

財団法人 日本建築総合試験所
理事長 森田 司郎



記

証明方法：申込者より提出された下記の資料により性能証明を行った。

資料①：性能証明のための説明資料

②：設計・製造・施工基準

③：載荷試験資料

資料①には、本技術の目標性能達成の妥当性を確認した説明資料がまとめられている。

資料②は、本工法の設計・製造・施工基準であり、設計フロー、支持力算定式などの
設計方法の他、使用材料、杭の製造方法及び品質管理方法、施工方法および施工管理
方法が示されている。

資料③には、資料①で用いた個々の載荷試験結果報告書等が取りまとめられている。

証明内容：申込者が提案する設計・製造・施工基準に従って製造、施工された鋼管杭の許容支持力
を定める際に必要な地盤の極限鉛直支持力は、設計基準に定めるスウェーデン式サウ
ンディング試験の結果に基づく支持力算定式で適切に評価できると判断される。